

公益社団法人島尻青年会議所 2020年度 総務情報委員会

総務情報委員会 委員長 伊元 諒悟

現 状 分 析	<p>明るい豊かな社会の創造を目指し、未来へ発展させるべく、これまで先輩方から受け継いで来たJAYCEEとしての責任と使命を胸に活動してきました。将来への発展性を維持する為にもメンバーが積極的に参加できる環境づくりをし、島尻青年会議所の組織を強固にすることで会員全員が連携を取り、さらにより良い運動に取り組んでいく必要があります。さらに今年度の島尻JCの活動を周知し、関係者へ感謝を伝える場を設け、次年度以降も円滑に活動が行える状態にしていく必要があります。また近年、全国の地方選挙において投票率の低下が問題となっており、今年実施される西原町長選挙においても前回50.3%と低い水準となっています。より良い地域へ発展を目指し、地域の政治への関心を引き上げる必要があります。</p>
目指すべき状態	<p>①諸会議の日程調整など、機能的で円滑な組織運営を行い、高い参加率を維持した状態 ②定例会後に資料や内容をSNS等で共有し、会員全員が各事業への当事者意識を持てる状態 ③社業や家庭との両立がしやすい環境が整った状態 ④公開討論会を行い、町民の政治参画意識を高め、前回町長選挙の投票率が上回った状態 ⑤2020年度の運動を振り返り公開する場を設け、次年度以降も円滑に活動が行える状態</p>
連 携 概 要	<p>①【1月】通常総会 2019年度の事業報告・決算並びに2020年度の各委員会の事業計画の発表</p> <p>②【7月】通常総会 事業報告、次年度理事役員選任</p> <p>③【8月】西原町長選挙 立候補予定者公開討論会 有権者となる地域住民を動員し、西原町長選挙立候補予定者の公開討論会を開催</p> <p>④【12月】臨時総会 次年度理事役員及び監事選任の承認</p> <p>⑤【12月】納会 2020年度の総括並びに卒業式</p>
S D G s	11・16・17
政 策 手 法	<p>①2020年度1回目の総会は、LOMメンバーの参加率100%を目指し、1ヶ月前にLOM内メンバーへ告知を行います。また対外的な招待者、OBや他LOMの参加者向上を図る目的の為、LOM内メンバーへ、参加呼びかけの協力を仰ぐ。多くの方にご参加いただき、ご挨拶並びに情報交換の場になるように務めます。</p> <p>②ロバート議事法に則った議事進行を常に心がけ、総会等の対外的な場でも円滑な会議進行になるよう目指していきます。次年度理事役員の選定を行い、次年度の運営をスムーズに行えるように務めます。</p> <p>③地域が抱えている課題やそれに対する各立候補者の意見を中立的な立場から、地域住民へ広く周知し、各諸団体と連携する事で、住みよいまちづくりへと繋がられる情報交換の場となるように目指します。特に若年層への周知を意識し、投票率の向上を目指します。</p> <p>④次年度のJC運動の方向性を決め、メンバーの結束力を強化の為にも、メンバーの参加率100%を目指し、スムーズな会議進行を行えるよう資料の準備などを事前に呼びかけます。</p> <p>⑤1年を総括し次年度へ繋いでいく為に納会を開催し、これまでの島尻青年会議所を築きあげてきてくれた先輩の皆様へ感謝を伝え華やかに締めくくります。 当日のシナリオ作成や配置を1ヶ月前には決めて、メンバー内で調整できるようにし、ゆとりを持って納会を開催できるように務めます。</p>
カ ウ ン タ ー パ ー ト	<p>各種自治体（実施支援）、 他各種経済団体（実施支援）、企業（実施支援）、マスコミ（実施支援）、JC関係者</p>